

CSR

REPORT 2015

CSRレポート2015

安全・環境への取り組み





CSR活動方針

経営理念の実現と、全てのステークホルダーに信頼される企業を目指し、「安全・安心の追求」「環境保全の推進」「地域社会との共生」「経済発展への貢献」を軸として活動しています。

編集方針

この「CSRレポート2015」は、福山通運グループにおける社会・環境に対する取り組みを中心としたCSR活動をわかりやすくご紹介することを心がけ発行しました。本レポートでは、福山通運の基本「安全・安心」をテーマに、CSR活動をまとめています。

「CSR(Corporate Social Responsibility)」とは、「企業の社会的責任」を意味し、その責任とは、企業が従業員や地域社会、そして社会全体のために、様々な立場の人々と協働し、持続可能な経済発展に貢献することである、と考えられています。

参考としたガイドライン

環境省「環境報告書ガイドライン(2012年度版)」
GRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第4版」

「GRI(Global Reporting Initiative)」とは、持続可能性報告書の国際的なガイドライン作成を目的とした非営利団体です。

集計対象期間

2014年度(2014年4月～2015年3月)

集計対象範囲

福山通運株式会社

北海道福山通運(株)	王子運送(株)	エフアンドエイチエアエクスプレス(株)
北東北福山通運(株)	東北王子運送(株)	グリーンスタッフサービス(株)
南東北福山通運(株)	関東王子運送(株)	福山ツーリスト(株)
関東福山通運(株)	新潟王子運送(株)	共栄電工(株)
北関東福山通運(株)	(株)オー・エス・エス	福山エコオートサービス(株)
甲信越福山通運(株)	王子エクスプレス(株)	グリーンオートサービス(株)
近畿福山通運(株)	王子商事(株)	福山グローバルソリューションズ(株)
岡山福山通運(株)	福山エクスプレス(株)	フェイマスパンフィック SHIPPING(株)
山陰福山通運(株)	ジェイロジスティクス(株)	福山通運環球物流(香港)有限公司
四国福山通運(株)	絹川屋運送(株)	上海福山国際物流有限公司
高知福山通運(株)	福山運送(株)	福山通運包装整理(上海)有限公司
九州福山通運(株)	大蔵運輸産業(株)	FUKUYAMA GLOBAL SOLUTIONS(CAMBODIA)INC.
南九州福山通運(株)	福山ロジスティクス(株)	福山スペースチャーター(株)
沖縄福山通運(株)	福通バーセルサービス(株)	

このレポートでは、上記の福山通運グループを「福山通運」として表記しています。

CONTENTS

目次

●	トップメッセージ……………2
安全 ●	安全への取り組み……………3
環境 ●	環境への取り組み……………5
社会 ●	社会との関わり……………7

TOP MESSAGE

トップメッセージ



福山通運株式会社
代表取締役 社長執行役員
小丸 成洋

福山通運は、お客様とともに、総合物流企業として、文化の向上と豊かな生活の創造及び経済の発展に貢献すべく、たゆまぬ創意と工夫で、物流フロンティアを先駆し続けることを経営理念とし、「安全・安心」を合言葉に、安定した輸送サービスを提供することでお客様をはじめ、株主様、地域社会の方々といったステークホルダーの皆様を選んでいただける企業を目指しております。

昨今の「物流」に対するニーズは多様化し、単純に「モノを運ぶ」というだけでは満足いただけるサービスの提供にはなりません。お客様のニーズに合わせた輸送サービスの提供を行い、お客様とともに課題を解決する力が求められます。また、交通環境の改善、交通事故予防、環境負荷の低減、人権の尊重といった様々な社会の課題が、福山通運の課題であり、これらへの対応が真の総合物流企業としての役割だと考えております。

2015年3月には、東京・大阪間に続いて、東京・福山間で専用貨物列車「福山レールエクスプレス号」の運行を開始いたしました。CO₂排出量の削減や交通事故機会の減少などの効果だけでなく、長距離運転の縮小や労働力不足への備えといった、働く環境の改善効果も期待しております。従業員を含めすべてのステークホルダーに満足いただけるよう、引き続きCSR活動の拡充に努めてまいります。

このレポートを通じて、福山通運の様々なCSR活動をご理解いただき、忌憚のないご意見を賜れば幸いに存じます。

引き続き、皆様からのご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

安全

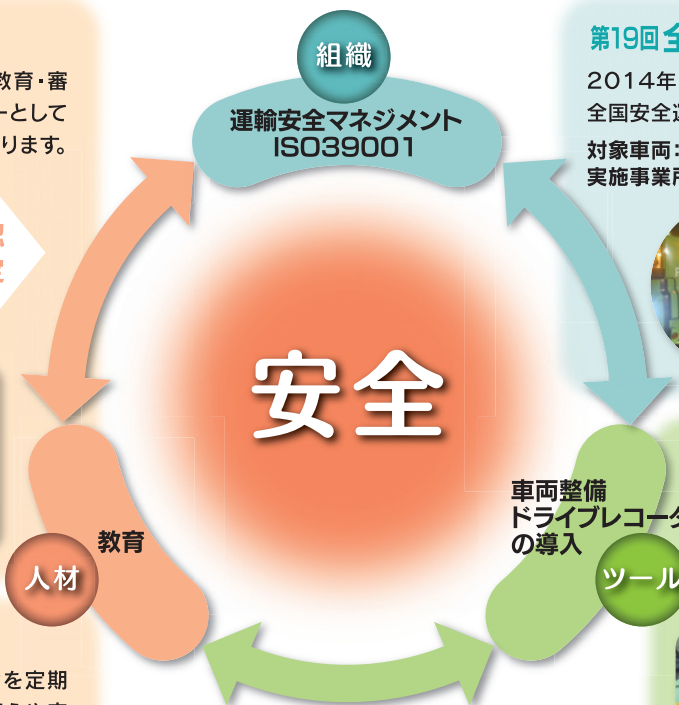
への取り組み

安全・安心は福山通運の基本です。

福山通運の事業活動において、もっとも重要な課題が「安全・安心」な輸送を行うことです。教育活動の拡充と、運輸安全マネジメントや道路交通安全マネジメントシステム(ISO39001)を活用した組織や検証システムの確立、ドライブレコーダーの導入を促進するとともに、車両整備の徹底を図るなど、様々な取り組みを行っています。

ドライバー認定制度

新人ドライバーは段階ごとの教育・審査を経て、福山通運のドライバーとして活動することができるようになります。



第19回全国安全運行一斉点検

2014年10月10日から11日にかけて、全国安全運行一斉点検を行いました。

対象車両:2233台
実施事業所:48か所



整備工場での整備風景

車両整備
ドライブレコーダー
の導入

ツール



安全講習会

事業所や地区では安全講習会を定期的に行い、運転者としての心構えや安全知識などを再確認しています。



ドライブレコーダーの活用

ドライブレコーダーの画像を活用し、より効果的な講習になるよう努めています。



ドライブレコーダー装着率

	2013年度	2014年度
設置累計台数	2,841台	3,861台
装着率	18.0%	25.3%

2014年度は前年度より7.3%増加しました。引き続きドライブレコーダー導入を推進していきます。

福山通運にとって、地域の交通安全も大切なテーマです。

地域の皆様の交通安全をサポートできるよう、様々な取り組みを行っています。

安全性優良事業所

福山通運は、トラック運送事業者の交通安全等に対する取り組みを評価する「安全性優良事業所」の認定取得を推進しています。

2014年度末
取得事業所数 327か所



小学生交通安全教室の開催

2014年6月11日と13日の2日間、広島県の福山市立引野小学校において「小学生交通安全教室」を開催し、5・6年生の111名が、安全マップ作りやトラック乗車体験などを行いました。



トラックの死角体験

中国新聞社企画の子どもの交通事故防止キャンペーン「KIDS' SAFETY CHALLENGE」に福山通運のトラックが参加しました。多くの方にトラックに乗っていただき、死角を体験していただきました。



交通安全を呼びかけています

毎年、春と秋に行われる「全国交通安全運動」では、各地で交通安全を呼びかける活動に参加しています。

東京では、深川警察署の協力のもと、『事故“なし”』にかけて梨の配布を行い、自動車や自転車を運転する方に交通安全をお願いしました。大阪では、福島警察署と福島安全協会主催のシートベルト・チャイルドシート着用キャンペーンに参加しました。



環境

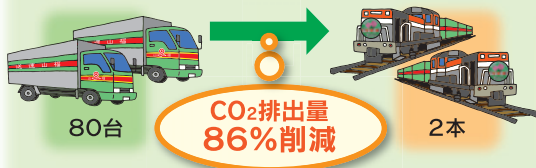
への取り組み

福山通運は、安心できる未来のために環境に配慮した

地球環境問題は、福山通運にとって、もう一つの重要な課題です。持続可能な社会を実現できるよう、環境負荷の低い輸送や効率的な輸送を行うことで、交通環境の改善と環境負荷の低減を図っています。

モーダルシフト 福山レールエクスプレス号 東京－福山間の運行開始

2015年3月30日に、新たに東京－福山間での「福山レールエクスプレス号」の運行を開始しました。これにより、これまでの東京－大阪間のモーダルシフトに加え、1日あたり10tトラック80台分、779kmの輸送を鉄道輸送に切り替えています。



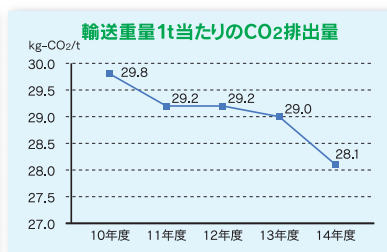
モーダルシフト優良事業者賞を受賞

日本物流団体連合会が設けた「モーダルシフト取り組み優良事業者公表・表彰制度」において、幹線区間の輸送においてモーダルシフトの割合が増加したことが評価を受け、改善部門での表彰を受けました。



車両燃料によるCO₂排出量の推移

福山通運では、車両燃料によるCO₂排出量を2014年度までに2010年度比で6%削減するよう取り組んできました。2014年度、排出量は大きく減少しましたが、目標の達成には至りませんでした。引き続き、モーダルシフトや低公害車の導入を促進し、またエコドライブなどの徹底を図ることで、CO₂排出量の削減に努めていきます。



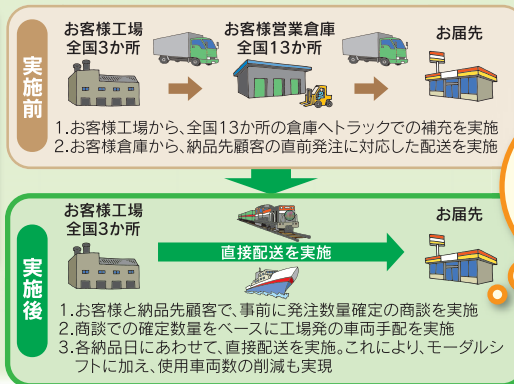
「エコ&グリーンロジスティクス」に取り組んでいます。

グリーン物流パートナーシップ国土交通省物流審議官表彰を受賞

王子運送㈱は、2014年12月、第13回グリーン物流パートナーシップ会議において「国土交通省物流審議官表彰」を受賞しました。お客様の物流網における、鉄道と海上フェリーを柔軟に使い分けたモーダルシフトの運用と、お客様とのリードタイムの調整、直接配送への切り替えにより、トラック使用台数の削減を実現したことが評価を受けました。

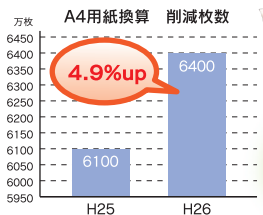


※グリーン物流パートナーシップ会議とは、荷主と物流事業者が連携し、物流におけるCO₂排出量の削減に向けた自主的な取り組みの拡大を推進する場です。



送り状用紙の削減

出荷支援システム「iSTAR-2」は、出荷作業の簡素化に役立つだけでなく、必要な情報を伝送で済ませることにより、送り状を簡素化させ、紙資源の削減にも貢献しています。2014年度は、A4用紙換算で約6400万枚の紙資源削減につながりました。



事業活動に伴う環境負荷量

福山通運が事業活動に伴って使用したエネルギーや資材、排出するガスや化学物質の量をまとめ、項目別に数値を把握する事で、今後とるべき対策が見えやすくなります。

リサイクル活動

福山通運では、リサイクル活動を推進し、廃棄物の削減に取り組んでいます。2014年度は、これまでの古紙リサイクルに加え、不要な制服を固形燃料にリサイクルする取り組みも行いました。

古紙リサイクル
実施事業所数 **42か所**
リサイクルされた古紙 **30t**

制服リサイクル
リサイクルされた制服 **2t**

INPUT 資源インプット数値表

軽油	113	百万L	物流
ガソリン	6	百万L	
CNG	780	千m ³	
電気	101	百万kWh	オフィス
ガス	135	千m ³	
灯油	174	千L	
水	549	千m ³	
送り状	2	億枚	

OUTPUT 資源アウトプット数値表

CO ₂	312	千t	物流
Nox	2	千t	
CO ₂	39	千t	オフィス

京都府 「宅配便を利用した悪質商法から消費者を守る協定」を締結



「宅配便を利用した悪質商法から消費者を守る協定」締結式

2014年9月9日、福山通運は京都府と「宅配便を利用した悪質商法から消費者を守る協定」を締結しました。これは安全・安心な消費生活の実現を目指す京都府の要請を受け、実現したものです。「送りつけ商法」等の宅配便を利用した悪質商法による消費者被害の未然防止や被害拡大防止に貢献できるよう、京都府内を担当する福山通運のドライバーが、お届け先をはじめとした地域の方々を見守ります。

沖縄県 「こども110番の家」を受託

イオン沖縄XDでは、糸満警察署より「こども110番の家」の委嘱を受けました。当センターから100メートルほどの位置に「美々ビーチ」という海水浴場があり、子どもの往来も多いため、365日24時間稼働している特性を生かし、子どもたちが安心して遊べるように見守っています。



東京都 子どもの交通事故“0”を願っています

東京都においては、深川・城東・東京湾岸警察署による交通安全運動に賛同し、トラックにステッカーを貼って交通安全を呼びかけています。



長野県 アルミ缶を子どもたちの生活支援に



上田支店では、アルミ缶を回収・換金し、児童養護施設へ寄付する活動を行っています。従業員のボランティアで行うアルミ缶の仕分け作業など大変な面もありますが、従業員同士のコミュニケーションの場となり新たな効果もありました。また、この取り組みを知った他の事業所からの寄付など、事業所間の交流も盛んになりました。

災害時に活躍できるように



秋田県

イオン秋田XDは、毎年、支援物資救援者として秋田市総合防災訓練に参加しています。2014年8月29日に行われた訓練でも、市民の皆様のライフラインとなれるよう、支援物資の運搬を行いました。



岐阜県

ぎふ郡上営業所は、高台に位置することから、地域の一時避難所として指定されています。

年に1度行われる避難訓練では、地域の方の集合場所となり、普段の営業所とは違った様子が観えます。



全国美化活動

福山通運にとって、道路は仕事場であり、仕事場はきれいに保たなければなりません。このことから、福山通運では積極的に清掃活動を行っています。広島県福山市では平成2年より「アメニティクリーン作戦」として道路清掃活動を続けています。その他にも、地域の清掃活動への参加や営業所周辺の清掃を行うなど、道路の美化に努めています。

広島県



宮崎県

三重県



東京都



AEO制度の承認を受けました

2014年6月20日、東京税関よりAEO制度の承認を受けました。これは国際物流におけるセキュリティ確保と円滑化の両立を図るため、貨物のセキュリティ管理と法令順守の体制が整備された事業者を承認・認定する国際的な制度です。

福山通運は、お客様により安全で安心な国際輸送を提供します。



引越優良事業者に認定されました

2014年12月18日、福山通運引越センターは、全日本トラック協会より「引越優良事業者」として認定されました。これは安全・安心なサービスを提供する事業者を認定するもので、全国15か所の引越センターが認定を受けました。



より良いサービスをお届けするために

福山通運は、お客様により良いサービスをお届けするには、従業員一人ひとりがその個性や能力を発揮できる環境が必要と考えています。従業員の交流を深める機会を作り、また、教育や研修を充実させ、働きやすい職場作りに取り組んでいます。



ステークホルダーの皆様にご安心いただくために。

福山通運は、次の10原則に基づき、役員をはじめ従業員一人ひとりが社会的良識をもって誠実に行動し、広く社会から有用な存在として信頼される企業を目指しています。

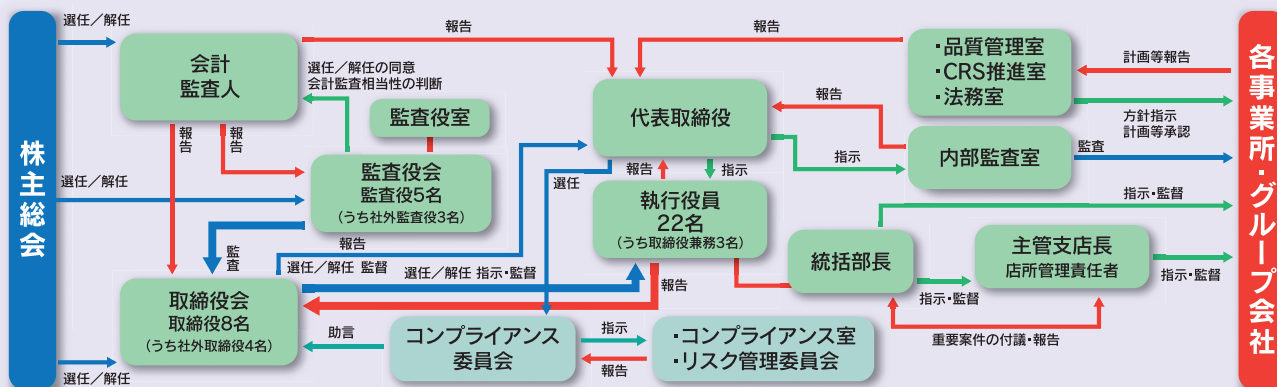
経営トップは、本憲章の精神の実現のため、周知徹底と体制整備を行うとともに、本憲章に反するような事態が発生したときには自らが問題解決にあたる姿勢を示し、原因究明、再発防止に努めます。

福山通運グループ企業行動憲章

- 1 法令や社内規定を遵守し、その趣旨に沿って公明正大な企業活動を遂行します。
- 2 社会的に有用な総合的物流サービスを安全・確実な輸送に十分配慮して企画開発、提供し、お客様の満足と信頼を獲得します。
- 3 公正、透明、自由な競争を行います。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を維持します。
- 4 お客様・株主・投資家をはじめとするステークホルダー（利害関係者）はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ公正に開示します。
- 5 業務上知りえた機密情報について、その重要性を理解し機密保持に努めます。また、当社が所有する知的財産の重要性・有用性も理解し、その保護・創造に努めるとともに、第三者の知的財産権も同様に尊重し、これを不当に侵害・使用しません。
- 6 環境問題への取り組みは企業が果たす社会的責任であることを認識し、自主的、積極的に地球環境保全に取り組みます。
- 7 「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行います。
- 8 社員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、社員の人格、個性を尊重します。
- 9 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは断固たる態度で臨みます。
- 10 海外活動においては、その文化や習慣を尊重し、現地の発展に貢献します。

コーポレート・ガバナンス

福山通運は、迅速かつ確かな経営の推進とコンプライアンス遵守の経営に徹するため、コーポレート・ガバナンス（企業の経営を監視する仕組み）の充実を図っています。2014年6月には女性社外取締役を選任し、より多角的な視点から経営管理ができるよう体制を補強しました。



内部統制の仕組み コンプライアンス委員会の運営のもと、内部監査室がコンプライアンスの実施状況を検証する体制を整えています。

最後までお読みいただきありがとうございました。

本レポートに関するお問い合わせは下記にお寄せください。

福山通運株式会社 CSR推進室

〒136-0075 東京都江東区新砂一丁目13番6号
TEL:03-3643-0292 FAX:03-3643-3730
ホームページ <http://www.fukutsu.co.jp>

発行日：2015年6月
次回発行予定：2016年6月

会社概要 (2015年3月31日現在)

商号	福山通運株式会社 (FUKUYAMA TRANSPORTING CO.,LTD.)
本社所在地	広島県福山市東深津町四丁目20番1号
設立年月日	1948年9月13日
代表者	代表取締役 社長執行役員 小丸成洋
資本金	30,310百万円
事業種目	貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、自動車整備事業、倉庫業、荷造梱包業、不動産の賃貸業、港湾荷役業、通関業、スポーツ施設及び遊技場の経営、労働者派遣業、警備業、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集及び運搬並びに処理の業務、印刷業、旅行業、損害保険代理業、生命保険の募集に関する業務、コンビニエンスストアの経営、物品の販売及び委託販売、その他上記に附帯関連する一切の事業
事業所数	394か所



福山通運は、低炭素社会の実現に向けたプロジェクト「Fun to Share」に賛同しています。



石油系溶剤の代わりに一部大豆油を使用したインキを使用しています。